

2014年8月期 第2四半期決算説明会資料

株式会社 エヌ・ピー・シー



代表取締役社長 伊藤 雅文

2014年4月11日



2014年8月期第2四半期決算概要

連結損益計算書

(単位:百万円)

	2013年8月期				2014年8月期		
	第2四半期累計		通期		第2四半期累計		
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	前年同期比 (%)
売上高	1,946	100.0	4,530	100.0	7,264	100.0	273.3
売上総利益	323	16.6	435	9.6	751	10.3	132.5
販売管理費	984	50.6	2,008	44.3	614	8.5	-37.6
営業利益	-660	-33.9	-1,573	-34.7	136	1.9	-
営業外収益	364	18.7	530	11.7	279	3.8	-23.4
営業外費用	58	3.0	126	2.8	224	3.1	286.2
経常利益	-355	-18.2	-1,169	-25.8	191	2.6	-
特別利益	-	-	231	5.1	134	1.8	-
特別損失	-	-	1,306	28.8	483	6.6	-
税引前当期純利益	-355	-18.2	-2,243	-49.5	-157	-2.2	-
当期純利益	-372	-19.1	-2,282	-50.4	-160	-2.2	-

(注)前期比はその増減比であります。

Copyright © 2014 NPC Incorporated. All rights reserved.

2014年8月期第2四半期決算概要

セグメント別業績

(単位:百万円)

	装置関連事業		受託加工事業	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)
売上高	1,420	100.0	5,843	100.0
売上総利益	518	36.5	232	4.0
販売管理費(※)	407	28.7	16	0.3
営業利益	110	7.7	215	3.7

(※) 上記表中に含まれない全社費用として190百万円が存在します。

太陽電池製造装置
モジュール化に必要なすべての装置を提供。



真空包装機
主に真空断熱パネル向けの装置を提供。



自動化装置
様々なニーズに最適な自動化システムを提供。



環境関連製品
太陽光発電システム用検査装置等を提供。

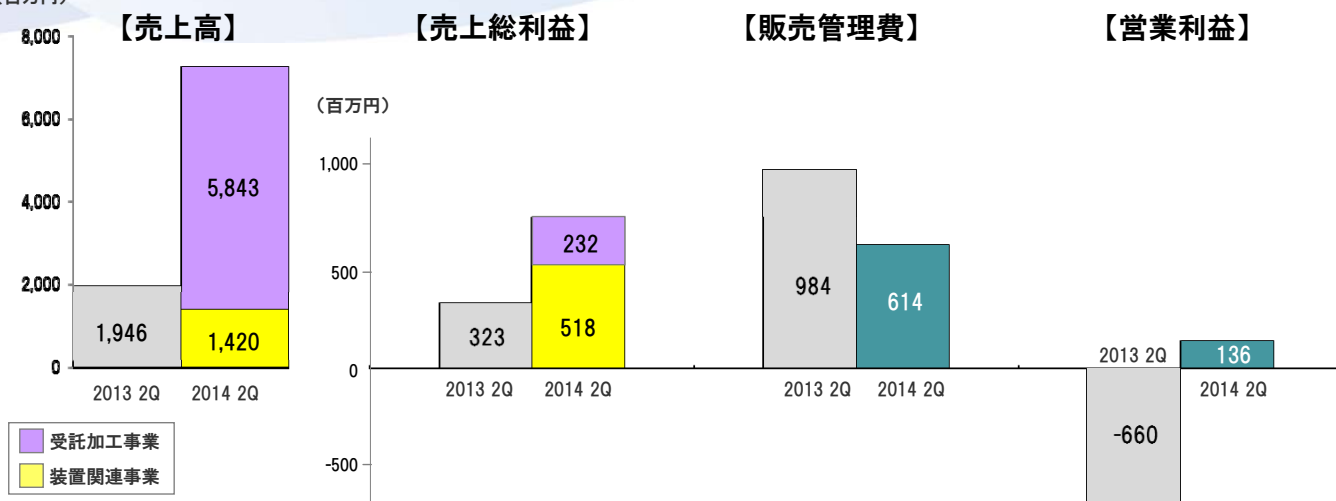


お客様の仕様で太陽電池モジュールを生産、納品。



2014年8月期第2四半期決算概要

(百万円)



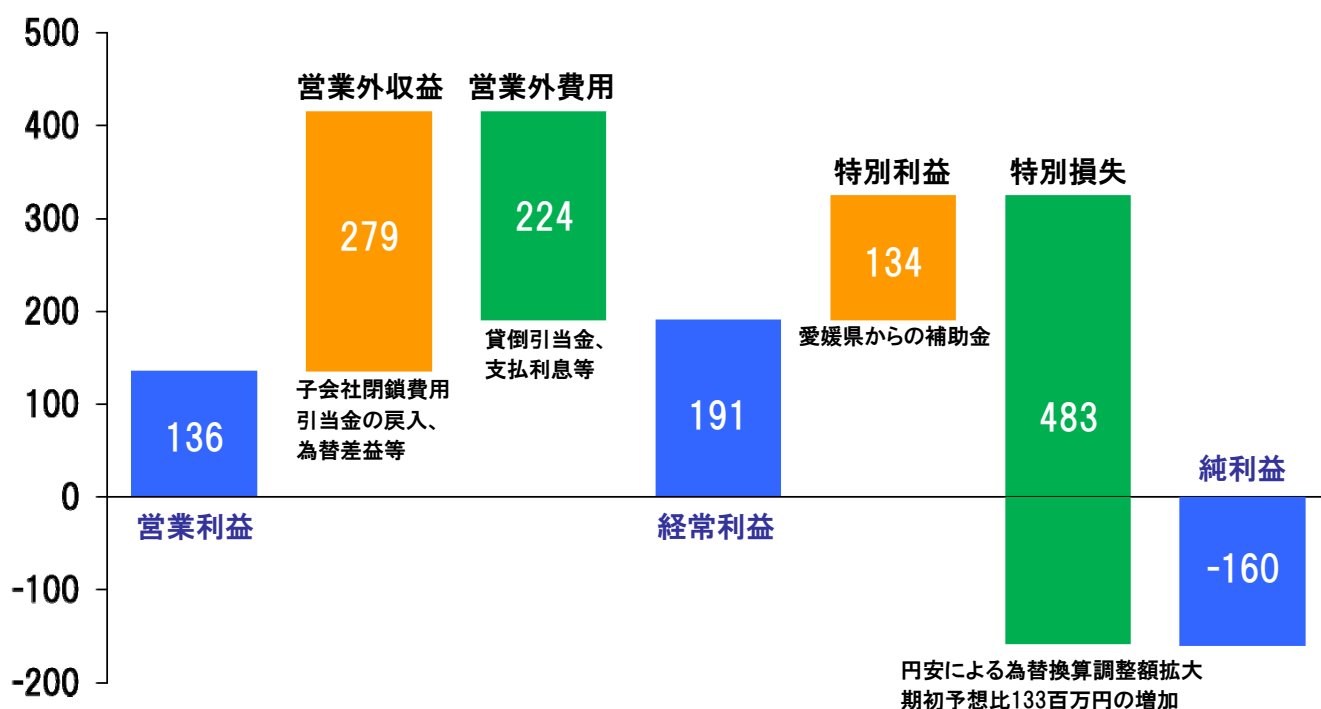
計画どおりに進捗	原価削減努力により計画以上の利益額を確保	引当金計上も全体的に削減	引当金の影響を受けるも販管費削減で営業黒字
装置関連事業: ・期ズレと回復遅れの影響 ・アップグレード案件(*)の貢献 受託加工事業: ・計画以上の進捗	装置関連事業: ・原価低減 ・稼働率向上 受託加工事業: ・作業効率向上 ・ロス率低減	・子会社閉鎖による削減: 前年同期比37% ・対Stion社貸倒引当金 81百万円計上	

(*) アップグレード案件: 変換効率向上のための新規技術への対応、生産効率改善のための既存生産ラインの改良や移設を伴う案件

Copyright © 2014 NPC Incorporated. All rights reserved.

2014年8月期第2四半期決算概要

(百万円)



Copyright © 2014 NPC Incorporated. All rights reserved.

2014年8月期第2四半期決算概要 太陽電池市場について

外部環境

- ・ 日本・中国・米国を主体とした市場の拡大
- ・ 統廃合の進行、プレーヤーの明確化
- ・ 需給バランスの適正化
- ・ 米国の反ダンピング／相殺関税の適用範囲拡大

太陽電池設置量の推移 (単位:GW)

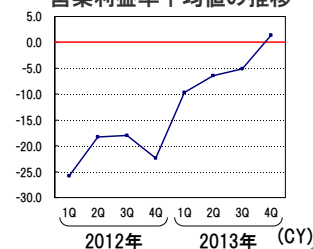
	2013年 実績	2014年 予測
中国	11	12
日本	7	8
アメリカ	5	6
その他	14	21
合計	37	47

出所:NPC-Prepared-1404

太陽電池メーカー

- ・ 需要増に対し、稼働率引き上げや太陽電池メーカー間でのOEMに対応
- ・ 生産設備のアップグレードへの投資は継続
- ・ 2013年後半から業績回復傾向
- ・ 本格的な新規装置の設備投資は2015年から

主要太陽電池メーカーの
営業利益率平均値の推移



出所:NPC-Prepared-1404

エヌ・ピー・シー

- ・ 当初計画よりも新規装置の受注が弱含む
- ・ 変換効率や生産効率改善に対応する生産設備のアップグレード案件は堅調に受注
- ・ 市場環境や顧客の業績回復に伴い、新規装置の受注も回復基調へ

Copyright © 2014 NPC Incorporated. All rights reserved.

2014年8月期の取り組みのレビュー

今期方針

利益とキャッシュを重視した経営

目標

装置関連事業

売上総利益率20%台の土台をつくる

受託加工事業

中期的に売上総利益率5%を目指す

現預金残高

前期末比6億円の向上を目指す

新規事業

利益獲得の柱を増やす
(川下への事業展開)

第2四半期レビュー

目標達成のペースで進捗

4.0%で堅調に進捗

7.5億円向上で順調に進捗

想定よりも順調な立ち上がり

2014年8月期の取り組みのレビュー
装置関連事業

目標

第2四半期レビュー

開発面

既存装置の付加価値の向上
性能、機能の向上により高利益率を確保

- ・セル自動配線装置の高速化
- ・新型セル対応セルテスター
- ・新素材対応セル自動配線装置
- ・多機能レーザー検査装置
- ・改造/移設対応

- 高速セル自動配線装置投入
(処理能力で世界最高レベルを達成)
- アップグレード案件に対応した開発
- 環境関連製品の開発

高速セル自動配線装置内部



溶着方法の改良により高速化を実現

生産面

生産効率(稼働率)の向上
工場稼働率80%以上の高稼働率の維持

- 稼働率80%以上を維持
- 製造経費の削減

販売面

当社の強みを活かした営業
・世界No.1の納入実績
・主要顧客との深い関係

- 新規装置への設備投資の回復に遅れ
- メインプレーヤーとの強固な関係を維持し、アップグレード案件を受注

2014年8月期の取り組みのレビュー 受託加工事業

	目標	第2四半期レビュー
売上面	長期的・安定的な売上計上 急成長する日本市場を背景に、 契約に基づく安定的な売上を月次で計上	<ul style="list-style-type: none"> ■ 生産ライン稼働率向上により生産量が当初計画より増加 ■ 当初計画よりも売上高が増加 ■ 通期も売上高は当初計画比で増加予定
原価面	生産性の安定化 装置メーカーとしてのノウハウや経験を活用 <ul style="list-style-type: none"> ・ ハイレベルな設備メンテナンス ⇒稼働率と歩留りの向上 ・ 設備改造による自動化 ⇒生産効率の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 当初計画よりもロス率を低減 ■ 生産設備の自動化及び作業効率の向上 ■ 当初計画比で原価率を低減

顧客から高評価を獲得

- ・ 生産ライン稼働率及び作業効率向上による出荷量の増加
- ・ 出荷後のモジュール不良ゼロ
- ・ ロス率を低減



契約期間の延長と増産を検討中

Copyright © 2014 NPC Incorporated. All rights reserved.

2014年8月期の取り組みのレビュー 現預金残高の向上

(単位:億円)

内 訳	目標	内容	2Q実績	進捗
営業活動(※)	+10.6	利益、棚卸資産の増減、 売上債権・仕入債務の増減等 (子会社閉鎖費用 2.2億円の支出を含む)	+9.0	・受託加工の短期在庫回転期間 ・材料費比率が低いアップグレード案件
リースバック契約	+4.6	受託加工ラインの リースバック契約に伴う収支	+6.3	・加工ラインの売却 +8.0億円 ・リース債務返済 -1.4億円 ・利息の支払い -0.3億円
補助金収入	+1.3	愛媛県からの補助金	—	第3四半期に入金
固定資産の取得	-2.9	受託加工ラインの設備投資	-3.5	・前期取得分の支払い -2.9億円 ・加工ラインの自動化 -0.6億円
長期借入金の返済	-7.0	残高を8億円強まで減少させる	-3.5	半期分を返済
利息の支払	-0.6	短期及び長期借入金の利息	-0.3	半期分を返済
その他	—	—	-0.5	為替による影響等
合計	+6.0	前期末の現預金残高:9.7億円 今期末に15.7億円以上を目標	+7.5	2Q末の現預金残高:17.2億円 計画どおり順調に進捗

(※) 営業活動によるキャッシュ・フローの小計

Copyright © 2014 NPC Incorporated. All rights reserved.

目標		第2四半期レビュー	
太陽光発電システムのメンテナンス	<ul style="list-style-type: none"> 当社独自の屋外EL/PL検査装置『エプティフ』の投入 『エプティフ』によるメンテナンスでシステムの品質維持に貢献 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市場からの高評価獲得 計画よりも早いペースで立ちあげに成功 ■ エプティフの優位性を活かした新たなビジネスモデルの構築 	
	<p>太陽電池の屋外レントゲン『エプティフ』</p>	<p>『エプティフ』の市場優位性: 業界唯一の検査装置</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 設置済パネルの屋外EL/PL検査 ● 天候に左右されない簡便性と正確性 ● パネルの不具合箇所を自動検出 	
環境関連製品	<ul style="list-style-type: none"> コーティング剤提供 パワーコンディショナー提供 リチウムイオン蓄電池提供 	<ul style="list-style-type: none"> ■ コーティング剤提供開始 ■ パワーコンディショナー提供開始 ■ リチウムイオン蓄電池提供開始 	

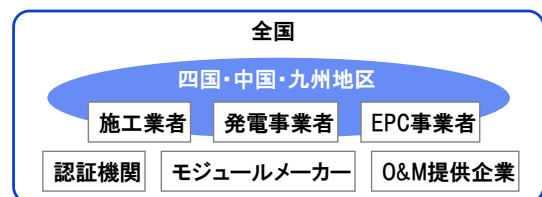
Copyright © 2014 NPC Incorporated. All rights reserved.

新規事業 太陽光発電システム関連ビジネスの展開

1. エプティフ本体および保守メンテナンスサービスの提供

エプティフ本体
9月から出荷開始

保守メンテナンスサービス
5月から開始

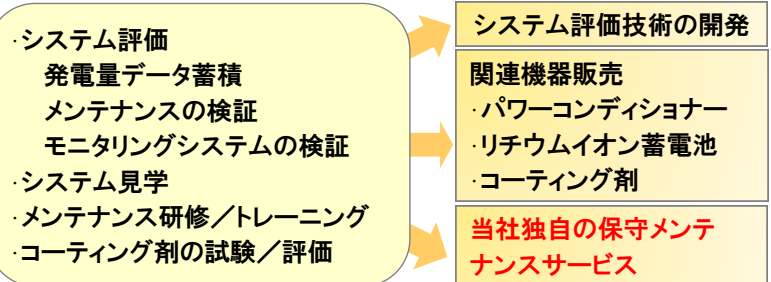


2. 太陽光発電システムの新サービス提供



松山工場に低圧太陽光発電システムの設置を予定(～50kW)

- パネル
- リチウムイオン蓄電池
- パワーコンディショナー
- コーティング剤
- モニタリングシステム



3. 太陽光発電による売電開始

松山工場に太陽光発電システム設置を予定(約300kW、売電収入見込額約1,000万円/年)。稼働開始は2015年初頭を予定。

Copyright © 2014 NPC Incorporated. All rights reserved.

2014年8月期通期業績見通し

Copyright © 2014 NPC Incorporated. All rights reserved.

14

2014年8月期通期業績見通し

連結損益計算書

(単位:百万円)

	通期(期初予想)		通期(修正予想)		
	金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	期初予想比(%)
売上高	17,443	100.0	16,025	100.0	-8.1
装置関連事業	5,650	32.4	3,608	22.5	-36.1
受託加工事業	11,793	67.6	12,417	77.5	5.3
売上総利益	1,522	8.7	1,499	9.4	-1.5
装置関連事業	1,119	19.8	993	27.5	-11.3
受託加工事業	403	3.4	506	4.1	25.6
販売管理費	1,103	6.3	1,098	6.9	-0.5
営業利益	419	2.4	401	2.5	-4.3
営業外収益	0	0.0	282	1.8	-
営業外費用	133	0.8	301	1.9	126.3
経常利益	286	1.6	382	2.4	33.6
特別利益	134	0.8	184	1.1	37.3
特別損失	350	2.0	483	3.0	38.0
税引前当期純利益	69	0.4	83	0.5	20.3
当期純利益	38	0.2	50	0.3	31.6

(注) 期初予想比はその増減比であります。

Copyright © 2014 NPC Incorporated. All rights reserved.

15

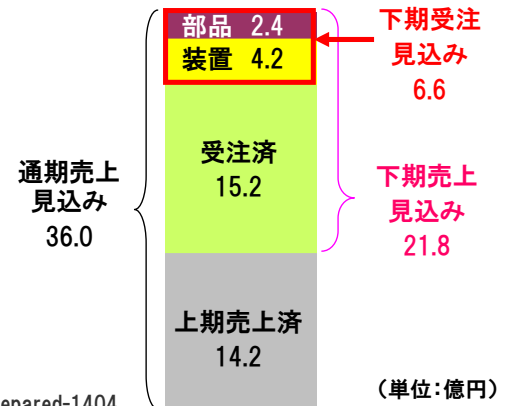
2014年8月期業績予想修正概要 セグメント別業績

装置関連事業

売上総利益率：期初予想比7.7ポイント向上（19.8%⇒27.5%）

- 受注高： 新規装置の回復は遅れているものの、アップグレード案件の割合が増加
- 売上高： 受注の回復の遅れで期初予想比36.1%減少（5,650百万円⇒3,608百万円）
- 売上原価： 工場を高稼働率で維持、原価低減
- 売上総利益： 売上の減少に対し、減少率は11.3%に留まる（1,119百万円⇒993百万円）

【修正予想の売上高36億円の内訳】



出所：NPC-Prepared-1404

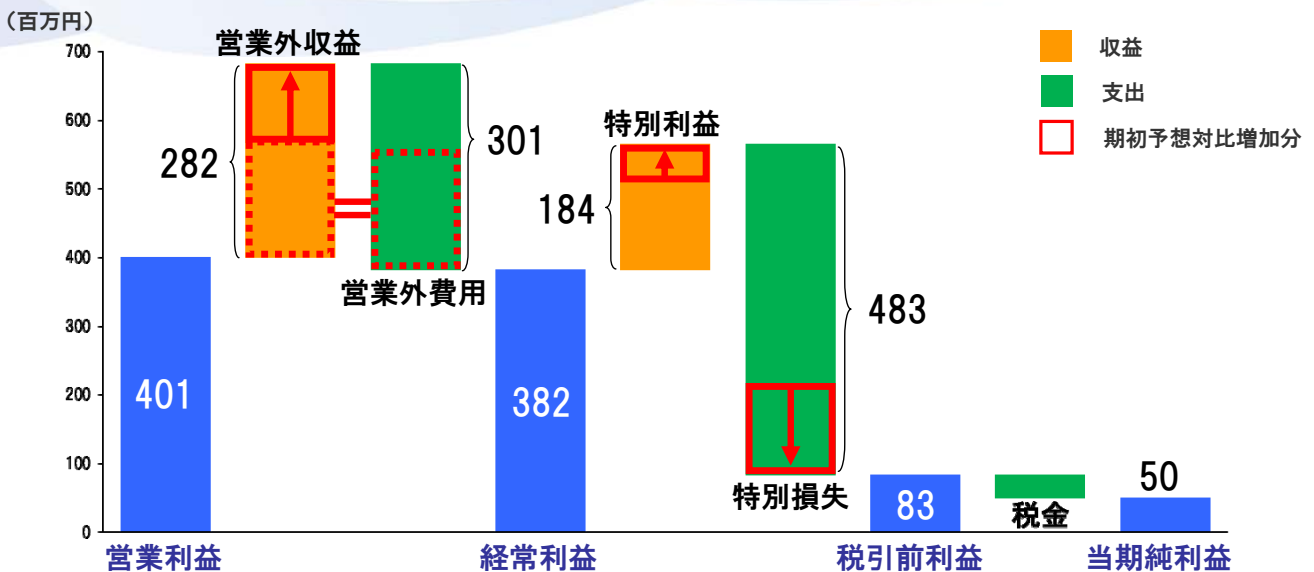
受託加工事業

売上総利益率：期初予想比0.7ポイント向上（3.4%⇒4.1%）

- 売上高： 安定的な生産量の確保によって増加（11,793百万円⇒12,417百万円）
- 売上原価： 作業効率の改善およびロス率低減による原価低減
- 売上総利益： 期初予想比25.6%向上（403百万円⇒506百万円）

Copyright © 2014 NPC Incorporated. All rights reserved.

2014年8月期業績修正概要



営業外収益	子会社閉鎖費用の削減や税金の還付にともなうポジティブな影響が発生
営業外収支	NPC-Meier社への貸付金で為替差益発生も、営業外費用で貸倒引当金等を計上して相殺
特別利益	愛媛県からの補助金に加え、固定資産の売却益を計上見込み
特別損失	為替の影響で期初予想より特別損失が133百万円拡大

当期純利益は期初予想の38百万円から50百万円まで拡大見込み

Copyright © 2014 NPC Incorporated. All rights reserved.

	2013年8月期	2014年8月期	2015年8月期
外部環境	<ul style="list-style-type: none"> ・PV市場の低迷継続 ・太陽電池メーカーの統廃合進行 	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽電池メーカーの統廃合完了 ・プレーヤーの明確化 ・日本市場の成長 ・中国や米国市場の成長 	<ul style="list-style-type: none"> ・装置需要の本格的回復 ・日本市場のPVシステム本格稼働
当社の取組	再編と適正化	強固な経営基盤の構築	事業再拡大
装置関連事業	<ul style="list-style-type: none"> ・主要顧客の堅持 ・損失を最小限に抑制 	<ul style="list-style-type: none"> ・売上総利益率20%台の土台づくり ・プレーヤーとの継続的なビジネス堅持 	受注・売上の本格的回復
受託加工事業	<ul style="list-style-type: none"> ・大手2社との長期契約締結 ・事業立上げ 	生産の安定化	生産規模拡大
PVシステム関連事業	市場調査、事業化準備	<ul style="list-style-type: none"> ・事業立上げ ・ビジネスモデルの多様化 	業績へ本格寄与

Copyright © 2014 NPC Incorporated. All rights reserved.

本日はありがとうございました

NPCグループは、
 「我々は、もの創りを通して、自然と社会と人間に必要とされる企業を目指します。」
 という企業方針にのっとり、たゆまぬ技術革新の努力により創り出す製品を通じ、地球環境、地域社会等に貢献して参ります。

IR問い合わせ窓口

株式会社エヌ・ピー・シー 企画情報部

電話 : 03-5615-5069 FAX : 03-3801-0721
 E-Mail : npc.ir@npcgroup.net

<将来見直し等に関する注意事項>

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。